

介護予防と生活支援の語らん場

諫早小校区語らん場を開催しましたので、報告します！

日時: 令和5年12月1日(金) 13:30~15:30
会場: 諫早市役所 5階大会議室
参加人数: 33名

〈作成〉
中央部
地域包括支援センター
生活支援コーディネーター
岩田 明子

今回の語らん場のテーマ 『集い』

皆さんが取り組んでいる集いには、どのような効果があるのか

語らん場のご案内の際、皆さんには集いの効果についての**事前アンケートの記入**をお願いしていました。

当日は、**ワールドカフェ方式**で、他町の方とも意見交換をしながら集いの効果について考えました。参加者の皆さんの意見をまとめています。

ワールドカフェ

- ①自分のグループで事前アンケートに書いた内容を話す
- ②他のグループへ移動し、自分のグループで出た意見を共有
- ③自分のグループで他グループで聞いてきたことを共有



- ◆ **道で会って、挨拶や話ができるようになった**
- ◆ **転入した人が地域になじむきっかけになる**

顔の見える
関係づくり

見守り

情報共有
の場

- ◆ 参加者同士の**安否確認**ができている
- ◆ **情報交換**ができる

- ◆ 参加した高齢者の**顔が明るくなって元気になっている**ように見える
- ◆ **外に行くきっかけ**になる
- ◆ 家族より、家での**会話が增えた、笑顔が増えた**という声がある

介護予防

助け合い

- ◆ 参加者同士の**助け合い**がある



グループワーク

集いの効果を集いの参加者自身が伝えられる方法を考える

声をかけて来てくれなくてがっかり…ではなく、**声掛け自体にも意義がある!**
写真を入れたチラシを作る、前日にお手紙を渡すのを**参加者同士**でできたらいいね!



楽しそうな**写真**を載せる
「私が待っているよ」と声かける



広報誌を作ってそれを使って声かける
来ない人でも**声掛けするだけでも会話になる!**把握して**見守り**するという意味がある!
無理に誘わず見守り、把握していればいい



楽しかった様子を**写真**に撮って回覧して皆さんに知らせる
回覧を家族で見てもらって、**息子や娘から「集いに行ってみらんね」と促してもらう**
方言で話すと心が繋がりがやすいと思う

一人暮らし、サロンを休んでいる人、最近会っていない人に伝えたい!
二人で声掛けに行ったり、**参加者から**呼び掛けをしてもいい



今回の諫小校区語らん場では、事前に「集いの効果について考えて来てください」というアンケートを皆さんにお渡ししていました。当日びっしりと書いてきて下さり、皆さん一人一人自分の書いてきたこととお話しされていました。また**ワールドカフェ**で、他グループの方の意見を聞き逃さないように、メモを取りながら聞き、それを自分のグループに持ち帰ってお話されているのが印象的でした!
今回のお話した内容を参加者の皆さんと広げていきたいと思います!